

しぶや区議会だより

No.317
第2回定例会号
令和8年(2026年)
7月15日発行

主な内容

一般質問(代表・個人)(要旨) … 2～5面
委員会の活動状況 …… 6面
議案等の概要と結果・報告 …… 7面
常任委員会委員の紹介 …… 8面

発行／渋谷区議会 〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号 ☎03(3463)1096



渋谷区議会ホームページ
<https://shibukugi.tokyo/>



原宿から望む渋谷の街

令和8年度渋谷区一般会計補正予算、 渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例などを可決

令和8年第2回定例会は、6月3日から17日までの15日間開かれました。本会議では初日に2人の議員が、2日目には4人の議員がそれぞれ代表として一般質問を行い、3日目には8人の議員が個人として一般質問を行いました。

今定例会では、初日に渋谷区教育委員会委員の任命の同意及び議員派遣を決定しました。最終日には、渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例など条例5件、令和8年度渋谷区

一般会計補正予算(第1号)1件、代々木中学校建設建築工事請負契約など契約7件、専決処分の承認2件を原案のとおり可決し、請願3件を不採択としました。

また、令和7年度一般会計予算繰越明許費の繰越しの報告1件、専決処分の報告3件、土地開発公社、サービス公社、観光協会、文化・芸術振興財団、スポーツ協会及び都市整備公社の経営状況の報告6件を聴取しました。

本会議ライブ中継のご案内

- 渋谷区議会の本会議の様様をライブ中継でご覧いただくことができます
本会議の様子を、ご自宅のパソコンやスマートフォン等から専用のWebサイトでご覧いただけます。
このサイトでは、本会議の録画中継も配信していますので、是非ご視聴ください。



お知らせ

- 令和8年7月1日付
- 会派の結成
「維新・議会改革の会」(略称：維新・改革)(2人)
鈴木 建邦議員 幹事長
久世 恵美議員 副幹事長・会計
 - 会派名の変更
「しぶや区民」→「しぶや区民(国民・参政・無所属)」

工事のお知らせ

- 本庁舎13階議員控室等改修工事を行います。工事に伴いご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※令和8年7月下旬から一時的に議員控室は15階へ移動します。

次回定例会のお知らせ

- 令和8年第3回定例会は、9月11日から開かれる予定です
令和7年度各会計歳入歳出決算が審査されます。
本会議は、通常、初日と2日目、3日目に一般質問、最終日に議案の議決等が行われます。

※議員名右上の二次元コードを読み込むと、各議員の質問の模様を録画映像でご覧いただけます。

一般質問(代表)

区民の安全・安心、まちづくり等5点について伺う



自由民主党
星野 愛 議員



区民の安全・安心について

問 ①今夏の熱中症対策は。②保育園の熱中症対策は。③公園整備の暑熱対策は。④条例改正後の公道カーポートに対する効果と課題は。⑤業界団体等との連携・情報共有は。⑥協議体設立を。⑦DXによる避難所の備蓄品管理・更新を。⑧防災キャラバン等でエレベーター閉じ込め対応訓練を。

区長

①クールシェアスポットの拡充、情報発信の強化と全庁の各分野で対策を展開。②活動時間の調整等に加え、ミストの設置等対策を強化。③ミストや屋根付き休憩施設を設置。④指導体制整備による抑止効果の一方、規制対応が課題。⑤関係機関との情報共有を推進、協議体設置は研究課題。⑦倉庫内可視化カメラの導入等DXツールを活用。⑧より実践的な体験を検討。

まちづくりについて

＜拡幅されスツールが設置された大山街道



渋谷スタートアップサポートを協働で運営。②AIチャットボットを実証導入し、ウェブサイトの分かりやすさ向上を図る。③中学校への起業家訪問授業実施、ラボ事業拡充、国際的な実証支援を推進。

副区長

問 ①スマートごみ箱設置推進を。②道路空間再編方針は。③地域連携による整備を。④区が目指す神宮前五丁目都用地活用と都への働きかけは。⑤GSC構想を契機とした恵比寿のまちづくりの進め方は。⑥年度内の実現に向け取組を推進。⑦ウォークアブルな道路空間の創出を目指す。⑧まちづくり協議会等と連携しながら検討。⑨都市型アリーナを中核とする複合施設整備を都へ要請。⑩GSC関係者との連携や地域との対話により将来のビジョン策定を目指す。

子どもと教育について

問 ①ヤングケアラー実態調査実施を。②ヤングケアラー当事者への周知・啓発は。③令和7年度渋谷区子ども会議の成果と課題は。④子ども会議の今後の展望は。⑤代々木大山公園仮設校舎設置による公園機能と子どもたちのスポーツ環境の両立は。⑥周辺住民への対応は。⑦西原キャンパスの特色は。⑧青山キャンパスの成果や課題は。⑨学校間交流は。⑩小中一貫校整備は。⑪部活動地域展開は。⑫部活動の活動場所の確保は。⑬中学校の特色づくりプロジェクトの展望は。⑭朝キッズの課題・改善策は。⑮朝キッズの周知強化の取組は。

産業観光について

問 ①渋谷国際都市共創機構、シブヤスタートアップス株式会社、区の役割分担や関係性は。②渋谷スタートアップサポートの情報発信の強化を。③スタートアップ施策の今年度の取組は。④ホノルルでの渋谷を想起させる場所やモニユメントの設置は。⑤渋谷とホノルルの子ども達によるeスポーツ交流は。⑥生涯スポーツとしてのピククルボールの推進を。⑦ホクレア号の日本寄港時の連携は。⑧ホノルルでの渋谷発信拠点の創設は。

区長

①三者で役割分担の下、

な子どもの声を反映する環境整備を推進。⑤野球場は2面確保し、公園機能との両立を検討。⑥住民の声を丁寧に聞き、工事・運営に配慮。⑪基本方針に基づき段階的に地域クラブ化、種目別拠点クラブ化を推進。

教育長

⑦主体的・対話的な学びが日常的に実践できる環境。⑧多様な価値観に触れながらの学び合い。施設運用ルールが必要。⑨異学年・異校種による交流機会の創出。⑩青山キャンパスの成果や課題を生かす。⑪特色を軸にカリキュラムを再編して学びを推進。教科横断型の組織と拠点を整備。⑫プログラムの充実と更なる周知を図り、利用者意見を反映して改善を図る。⑬確実に情報が届くよう丁寧で分かりやすい情報を配信。

福祉について

問 ①地域包括支援センターの持続可能な運営体制の構築を。②利用者の利便性確保は。③ユニファイドスポーツの推進を。④関係団体との連携を。

区長

①人員配置の検討や業務効率化等、持続可能な運営体制を構築。②オンライン相談の導入等多様な手段を整備。③地域で活動する団体等と意見交換し、在り方を検討。

用語解説

※GSC「グロバル・スタートアップ・キャンパス」の略。世界最高水準のイノベーション・エコシステムのハブを日本国内に構築する構想。

用語解説

※ユニファイドスポーツ＝知的障害のある人とない人がチームメイトとなり、共にスポーツを行うスペシャルオリンピックス独自の取組。

福祉、女性の健康、教育、子ども・子育て等8点を伺う



シブヤ笑顔
橋本 侑樹 議員



福祉について

問 ①結・しぶやの本来機能を発揮できる運営に。②福祉施設整備の見通しは。③終活支援へのAI活用を。④福祉避難所の災害訓練とマニュアル整備、参集人材の確保を。

区長

①運営体制を検討。②

計画的に整備。③活用を検討。④訓練を開始し、策定に着手。区独自の人材支援手当を活用。

女性の健康について

問 ①片頭痛の啓発と受診促進を。②公共施設トイレの生理用品配備と月経トラブルの啓発を。③妊娠希望者に麻しん・MRワクチン接種助成を。

区長

①専門医の受診につながるよう啓発を充実。②必要な方が適切にアクセスできる環境整備と情報提供の検討を進める。③実施に向け検討。

教育について

問 ①教員の自主的研究への支援は。②オンライン学習環境の整備は。③いじめ防止研修の強化を。④支援が届いていない子どもの把握と支援を。

教育長

①教員自ら選択できる仕組みの充実を検討。②非常時にも学びを継続できる環境整備に取り組む。③未然防止と早期対応を徹底。④状況把握と支援策の周知に努める。

子ども・子育てについて

問 ①高校生の居場所に、既存施設活用を。②居場所拡充と情報の一元化を。公園活用時の暑さ対策は。③子育て支援センターでの交流促進を。

区長

①利用状況など踏まえ検討。②多様な場と分かりやすい情報の提供を検討。ミスト設置など検討。③交流の意向に応じた支援を充実。

交通について

問 ①自転車の交差点・事故多発箇所の安全対策は。②子どもの移動支援を。③福祉移動支援のデマンド化は。

区長

①交差点17箇所でナビラインを整備予定。ラバーポ

若者支援、子育て支援・教育等5点について伺う



公明党
沢島 英隆 議員



行政改革について

問 ①AI活用の体制整備を。②施設管理でのAI・ドローン活用を。③官民連携の全庁的推進を。

区長

①安全かつ適切に活用できる環境整備推進。②実現に向け研究。③実装までの仕組み作りと、意識醸成を推進。

ールの設置検討。②検討。③ニーズや実現可能性を研究。魅力的な公共空間について

区長

①渋谷駅周辺へのスマートごみ箱の設置を。②玉川上水旧水路緑道再整備における専門家からの助言への対応、緑道連続性確保の進捗は。

区長

①年度内に設置。②受託者と共有し、反映を検討。都水道局との協議を進める。

安全・安心のまちづくり

問 ①マンション防災支援策の拡充を。②民泊悪質事業者の対応とテクノロジー活用を。

区長

①主体的防災活動促進の支援策を検討。②警察OB増で体制強化。効果や課題を精査、活用の可能性を研究。

若者支援について

問 ①若者総合支援センターを設置し、主に15歳から39歳を対象とした総合相談窓口としてはどうか。②リスクリングアドバイザー等を配置した若者向けの相談事業の開始と若者の働き方に関わる積極的な情報発信を。③民間企業等との連携強化の第一歩として100BANCHと行う考えは。④渋谷が持つ若者向け資源を活用した婚活イベントを都へ提案しては。⑤若者への資産形成支援について積極的な周知啓発を。⑥ケアリーバーの実態調査を踏まえた支援の取組を。

区長 ①課題の実態把握と施策の体系化整備の取組において若者支援施策や相談体制を検討する。②渋谷就労支援センターしゅやビッツを拠点に相談支援を実施し、オウンドメディアを活用した情報発信を推進する。③若者と親和性の高い多様な主体が存在するため、特定の施設との連携強化ではなく、後援するイベン



▷100BANCH外観

ト等の周知を推進する。④区主催の予定はないが、都や優良団体からの協力依頼の際は積極的に支援する。⑤今後も講座の充実を図り、若者が関心を持つように広報する。⑥措置権なく調査は困難。相談窓口周知等の検討や児童相談所との連携を整理し、支援策を研究する。

子育て支援・教育について

問 ①国からの給食費無償化の財源を活用して、小学校の教材費及び学用品の無償化を。②スマホ利用による健康への影響やルール作りの重要性を周知啓発し、条例制定を視野に入れた審議会の設置を。③シブヤ未来科等でスマホ使用に関するテーマを設定し、子どもたち自身に適切な使用を考えさせてはどうか。

区長 ①全ての家庭に一律で実施することは、公平性や継続性等の課題がある。社会状況等を十分に注視し、必要な対応を慎重に検討する。②スマホ利用を近視の観点から一律に制限する考えはないが、基本的な生活習慣に関する知識の普及啓発に引き続き取り組む。

教育長 ③各学校では総合的な学習などの時間で、学習機会を設定している。単に知識を得るだけでなく、子どもたちが主体的に考える授業の実施により、スマホ利用の影響について理解を深め、自ら選択し行動する力の育成に努める。

環境対策について

問 ①都の補助金を活用して、渋谷駅周辺に100台規模のスマートごみ箱を設置してはどうか。②カート事業所設置

条件厳格化の条例改正の検討と国・都への規制強化要請の考えは。

区長 ①年度内に区が主体となり、場所や維持管理体制の確保等を踏まえ、渋谷駅周辺への設置に向け、台数の規模を視野に入れた集中的整備に向けた調整を進める。②条例改正は困難だが、法令に基づき適切に指導を行うとともに、周辺環境への配慮と安全確保を事業者に求めている。また、広域的な視点での対応が必要のため、警察や関係機関と情報共有していく。

高齢者デジタルデバйд解消について

問 ①高齢者アプリ利用実態調査アンケートの実施を。②マイナンバーカードの安全性や利便性を普及啓発するチラシの作成を。

区長 ①スマホサロンにおいてアプリの具体的な利用状況を把握し、プッシュ型の操作説明等による利用促進を図り、必要に応じて実態調査の実施を検討する。②国が作成した安全性等に関するチラシを区ウェブサイトに掲載するなど、引き続き適切な情報発信に取り組む。

健康対策について

問 ①がん検診受診率の推移を踏まえ、がん検診へのハチペイポイント付与の検討を。

区長 ①受診率向上への効果を見極める必要があり、今後の受診率の推移等の動向を注視していく。

用語解説 ※ケアリーバー＝児童養護施設や里親などの社会的養護の保護を離れた人。

富ヶ谷一丁目建設地、学校建て替え等について伺う

立憲無所属 堀切 稔 議員

富ヶ谷一丁目建設地について

問 ①地裁の工事停止命令後、区は即時抗告。命令中の安全確保工事可否を裁判所に確認したか。未確認なら抗告理由は。②裁判所は工事中の危険も規制。区は完成後の安全を理由に工事途中の危険を容認か。③停止中の点検・養生・雨水処理は新擁壁工事と別か。

都市整備部長 ①確認の必要なく可能。②その認識はない。③別の物である。



▷富ヶ谷一丁目建設地の様子

学校建て替えについて

問 ①ロードマップ見直し前後の学校建て替え総事業費は2049年までの計画は不確実性高く、5年毎の見直しの明確化を。②全面建て替えではなくリノベーションや段階的建て替えも検討を。③大山公園への仮設校舎19年間設置は近隣への影響が大きく白紙に戻すべき。全体計画も見直しを。

区長 ①床面積1㎡あたり約40万円が約110万円。30年で約3700億円見込。10年目安だが適宜見直す。②老朽化進み建て替えが基本。③公園機能と両立し基本計画策定。

幡ヶ谷二丁目計画について

問 ①本年9月着工予定。建設計画・七号通り公園の配置について住民協議・提案の可否と変更可否は。②ワークシヨップは公園移転または現地存続含め議論可能か。③公衆便所裏側からの出入口方式の検討は。

区長 ①公園は防災・歩行空間確保のため再設置。遊具等は検討。②区ワークシヨップなどの意見を反映。③出入口は北側とし安全対策を講じる。

玉川上水旧水路緑道再整備

問 ①工事その1よりで切断されたテラゾ平板は私が数えただけで1800mmが689本、900mmが616本、600mmが119本。切断・廃棄されたテラゾ平板の面積を伺う。②大量廃棄は妥当か。低コスト・低廃棄工法への転換検討を。③利用料、安全対策、防犯カメラ、イベント運営方針は。④指定管理者制度の直営比較と導入根拠は。

区長 ①テラゾ再資源化の搬出は体積で計測、面積では計測なし。②大量廃棄ではない。総合的に判断し採用。素材の見直しはしない。③公募中のため回答できない。④専門知識や技術を有する事業者へ委託するため指定管理を導入。

教育、トイレ、ごみの有料化等について伺う

しぶや区民 須田 賢 議員

教育について

問 ①区立小中学校で標準服、副教材、修学旅行費用を無償化した場合の予算規模は。②無償化について見解を。③外国人学校保護者補助金は我が国に対する脅威である北朝鮮の配下の朝鮮学校を対象から外し現在支給対象とされていない学校を対象とすべき。

区長 ①毎年2億円程度。②③その考えはない。

トイレについて

問 ①国土交通省が公表したガイドライン案では、女性用のトイレの便器数は男性以上としている。安全性も考慮し、渋谷区トイレ環境整備基本方針は見直すべき。②新しい学校づくり整備方針では、男女個室が同じ部屋の中にある状

◀女性専用トイレのない七号通り公園トイレ



態。盗撮リスクがあると懸念している。トイレの在り方も見直すべき。

区長 ①見直す予定はない。②その考えはない。

ごみの有料化について

問 家庭ごみの有料化を進めるべきと考えているか。

区長 避けて通れない課題。ペロブスカイト太陽電池活用

問 脱炭素や電力確保の観点から積極的に取り組むべき。

区長 先行事例踏まえ検討。



くらしを守る住民第一の区政、住宅、介護、教育の充実を



日本共産党
牛尾 真己 議員



イラン戦争の影響や物価高騰からくらしと営業を守る支援

問 ①国に対策を求めよ。②中小企業の賃上げ支援を。③低所得世帯への給付金支給を。④紙の商品券等支援の実施を。⑤配食サービス補助の増額を。
区長 ①国の動向を注視。②無利子の緊急中小企業支援資金で支援。③全区民に1人5千円支給。④実施の考えはない。⑤必要に応じて検討。

区民が主人公の区政について

問 ①7号通り公園の移設はやめよ。②緑道再整備の新規工事は中止し、整備計画を見直すべき。③富ヶ谷一丁目開発工事の即時抗告を取り下げ、安全対策を。④住民が反対する家庭ごみの有料化はやめよ。
区長 ①地域課題の解決につながり進める。②見直す考えはない。③不服申し立ては、住民の安全第一と考えた。④特別区長会の検討踏まえ対応。

住宅政策について

問 ①公営住宅の増設を。②若者、子育て世帯、区営住宅落選者への家賃補助を。③住宅扶助の特別基準を認めよ。
区長 ①②③その考えはない。

介護、高齢者福祉

問 ①地域包括支援センターの体制強化を。②敬老金支給の復活を。③救急通報システム無償化を。④特養ホーム等の増設を。⑤次期介護保険料の値上げはやめよ。
区長 ①各センターの現状を把握し、持続可能な運営体制を構築。②③その考えはない。④利用ニーズも見据えて検討。⑤介護給付費準備基金を活用して基準額を低く抑制する。

教育について

問 ①学校建て替えは住民参加で計画の再検討を。②学校統廃合は中止すべき。再生建築の検討を。③小学校30人学級実施への障害は。教職員増配置を強く求めよ。
区長 ①より良い教育環境の充実に向け事業を推進。②小中一貫校は統廃合に当たらない。再生建築は経済性に課題あり、建て替えを基本で計画。

▷富ヶ谷一丁目工事現場「住民提供」



一般質問(個人)

教育長 ③教職員確保など課題。引き続き国や都に要望。

まちづくり、動物に関わる行政施策等3点について伺う



シブヤ笑顔
伊藤 毅志 議員



まちづくりについて

問 ①猿樂橋架け替え概算事業費と都の公表金額との差異は。計画公表の遅延理由は。交通量調査結果は。②大山街道車道整備の方向性は。③デマンド交通に電話予約導入を。
区長 ①都が公表の特別区当初予算状況は財源配分の数字で、本区の積算数字ではない。電化柱の移転に3年必要で工程再検討後に公表。交通管理者との協議後に公表。②歩道と同様の天然石舗装を整備。③事業者と連携し対応を検討。

動物に関わる行政施策について

問 ①動物カフェへの規制を。②ワンヘルス推進条例策定を。③ペット同伴避難訓練を。④盲導犬等同伴避難場所確保は。
区長 ①必要に応じ都と連携し対応。②条例化は難しいが、国や都の動向踏まえ検討。③

調整し極力受入れを行う。④スペース確保や運営上配慮。

青山キャンパスの運用について

問 ①施設使用調整の方策は。②神南小スクールバス運行計画は。特別支援学級通学への対応は。③自転車通学中の事故報告は。自転車の利用者に法改正の周知と講習を。
教育長 ①合同利用など施設を有効活用し円滑に運用する。②マイクロバス16台で運行計画策定。支援級児童へは個々の状況に応じ柔軟に対応。③開校以降報告ない。法改正を踏まえた交通安全指導を徹底。

民泊の規制強化について

問 既存施設を含めた規制強化と住民等の検討会常設を。
区長 増員で体制強化。規制強化等民泊の方向性を検討する会議体の設置含め検討。

教育費の保護者負担軽減と民泊の規制強化等を求める



日本共産党
五十嵐 千代子 議員



教育費の保護者負担軽減を

問 ①けやき教室、私立等の生徒に給食費補助と10区で実施の学用品、11区実施の修学旅行費、制服代の無償化を実施せよ。②2億円の寄付者が求めた給付制奨学金の実施を。③部活動地域移行による保護者の大幅負担増額はやめよ。
区長 ①現時点で考えはない。②全国一律が基本。③すべての子どもの活動機会を逸せず保護者等へ丁寧な説明し参加

防災、時代と文化の継承を伺う



矢ヶ崎 清花 議員



防災について

問 ①環境省の指針改定を踏まえ、ペットとの同行避難マニュアルへの反映を。②同行避難と同伴避難の定義や、ペットと安全に避難する方法等の周知啓発を。③同室避難も前向きに研究すべき。④ペット防災のITツールの活用を。
区長 ①今年度中に改定する。②様々な機会を通じ避難方法の考え方や備えについて周知啓発する。③検討課題とする。④研究する。

時代と文化の継承について

問 ①終戦80年を機に戦争体験の収集保存を。②生活史等を記憶遺産としてデジタルアーカイブ化を。③収集記録の教材化と学ぶ機会の創出を。④戦争体験の記録保存と区民が活用できる仕組みを。
区長 ①平和継承と風化防止に向け、資料の収集保存を適正かつ計画的に進める。②資料の特性等を踏まえ、デジタルアーカイブの拡充に努める。④映像の展示・教材制作やアーカイブ化を進め、利活用が可能となる環境を整備する。

教育長 ③映像資料の活用を支援し地域の歩みや平和・歴史を学ぶ機会の充実に努める。

自閉症や情緒障害のある子の学びの支援等4点を伺う



立憲無所属
増田 洋紀 議員



自閉症・情緒障害特別支援学級

問 ①小学校への設置から1年。実績と課題は。②中学校への設置ニーズは。③子どもと保護者の選択肢として中学校も1校以上に情緒級設置を。
教育長 ①児童が安定して通学できるなど。課題は教員の専門性向上など。②③相談等で支援ニーズを把握。中学校

乳がんの予防、ICT教育等3点について伺う



久世 恵美 議員



乳がんの予防について

問 ①若年層の乳がん増加は給食で毎日飲んでた牛乳との因果関係が疑われている。牛乳の提供や選択肢について検証や情報提供は十分か。②

区長 積極的に活用する。

ペットの災害対策について

問 住宅街を通るルートは事業者へ変更や自粛の要請を。
区長 適切に対応していく。

公道走行カートについて

問 住宅街を通るルートは事業者へ変更や自粛の要請を。
区長 適切に対応していく。

区長 積極的に活用する。

への設置は慎重な検討を要す。保護者と子どもの意見を丁寧

* 質問・答弁は要旨を掲載しています。

実際の発言内容は、10月下旬発行予定の会議録でご覧いただけます。なお、会議録は区政資料コーナー及び区立図書館でご覧になれます。

民泊問題について

問 ①過料キャッシュレス決済の導入予定は。②ポイ捨て啓発の周知方法は。③ポイ捨て過料の証拠保全強化は。

区長 ①6月から運用開始。②各種広告媒体を活用。③ポイカメラの活用は7月中の開始を目指す。

「きれいなまち渋谷をみんなでつくる条例」、民泊問題について

「きれいなまち渋谷をみんなでつくる条例」、民泊問題について



しぶや区民
太田 真也 議員



問 ①A Iツールに頼り、回

生成A Iのリテラシー教育

区長 ①②③④国で統一の見解がないため、牛乳の健康リスク懸念の周知や区独自に検証する考えはない。法や国の基準にカルシウム供給に重要とあり給食提供は必要と認識。アレルギーをお持ちのお子様は除去食等により対応。

牛乳摂取とホルモン感受性疾患の関連について専門家が検証する機会を。③栄養補給という戦後の前提が変化しているが牛乳を提供し続ける意義は。④給食の牛乳提供は慎重に考えるべき。

答をうのみにする危うさについての見解は。②A Iのリテラシー教育は。

教育長 ①②リスクの理解が重要と認識。都教育委員会の「生成A Iリテラシー教材」を各学校に周知し指導。

I C T教育について

問 ①導入後のメリットや課題は。②小学校低学年は紙の教科書に戻しては。

教育長 ①メリットは個別最適な学びや協働的な学びの充実。学校や教員の活用状況や習熟度の格差は課題。②デジタル教科書を含むI C Tを適切に活用し、学びの質を向上。

まちの治安・美化、安全対策などを伺う

まちの治安・美化、安全対策などを伺う



しぶや区民
矢野 桂太 議員



問 民泊対策に職員3名では不十分。増員し、体制強化を。

区長 今年度から職員を増員し、体制を強化。

まちの治安・美化について

問 ①都の補助を活用したごみ箱設置の考え・範囲・基準は。②事業系ごみの対策は。③客引き行為の対策強化は。

区長 ①渋谷駅周辺に関係事

区政運営と区民生活、子育て教育、健康について伺う

区政運営と区民生活、子育て教育、健康について伺う



しぶや区民
鈴木 建邦 議員



問 ①現状認識は。②協議状況は。③今後の安全対策は。

区長 ①ピーク時の遮断は1時間あたり40分以上であり、開かずの踏切と認識。②小田急電鉄と協議し、歩行空間整備等を実施。③引き続き関係者と協議・検討。

業者と調整して設置。②分別・排出ルールの徹底や巡回指導等で改善推進。③指導件数の実績等を踏まえ対策強化。

代々木八幡駅付近の一号踏切について

区政課題について

問 ①生成A I活用は進めるべきだが、利用規約変更、災害等で使えなくなった時の業務継続への配慮を。②有力N P Oの事務不正をうけて、監視や情報開示の徹底を。③ごみ減量施策は。④公共ごみ箱の設置を。⑤渋谷駅周辺のオープンスペースに表現者を呼び込み活力ある渋谷に。⑥仮設校舎は近隣に配慮し、空き時間は住民も利用できるものに。⑦麻しん風しん対策に予防接種の一部費用助成制度を。

議会情報公開・個人情報保護実施状況

情報公開関係 (令和8年4月1日～6月30日)	
請求件数	9件
文書件数	8件
公開件数	8件
非公開件数 (不存在)	0件
個人情報保護関係 (令和8年4月1日～6月30日)	
請求件数	0件

区長 ①A Iの利用停止が行政運営に及ぼす影響は、重要な課題と認識。A I停止時の影響範囲の把握や、代替手段の整理が必要。あわせて必要な知見の保存・継承も検討を進める。②必要に応じてヒアリングの実施や資料提出を求めるなど適切に対応する。市民による監査の補完は、アンケート調査や意見箱などから把握し、必要な対応につなげていく。③特別区長会で検討していく。④区が主体となり、渋谷駅周辺に商店街等関係事業者と調整して進める。⑤民間事業者と連携を図り、渋谷駅周辺の活性化に取り組んでいく。⑥仮設校舎のセキュリティを確保した上、学校教育で使わない時間帯は地域に開放する前提として検討を進める。⑦今後の流行に備え、麻しん抗体検査及び予防接種に関わる費用助成の対象と体制づくりについて、具体的な検討を進めていく。

四特別委員会委員一覧

(◎委員長／○副委員長) 令和8年7月1日現在

自治権確立特別委員会

◎ 五十嵐 千代子	一 柳 直 宏	葉 丸 義 人
○ 岡 田 美 保	近 藤 順 子	治 田 学

交通・公有地問題特別委員会 (2名欠員)

◎ 堀 切 稔 仁	吉 崎 いずみ	伊 藤 毅 志
○ 矢 野 桂 太	久 世 恵 美	牛 尾 真 己
太 田 真 也	斎 藤 竜 一	

多様性社会推進特別委員会

◎ 岡 美千瑠	佐々木 由 樹	橋 本 侑 樹
○ 栗 谷 順 彦	矢ヶ崎 清 花	久 永 薫
星 野 愛	神 蘭 麻智子	田 中 正 也

官民連携事業調査特別委員会

◎ 岡 田 麻 理	松 本 翔	鈴 木 建 邦
○ 須 田 賢	小 田 浩 美	丸 山 高 司
増 田 洋 紀	田 中 匠 身	沢 島 英 隆

全国市議会議長会表彰

令和8年5月27日全国市議会議長会から、地方自治の発展と区政の向上に貢献した功績により、須田賢議員が区議会議員在職15年以上の表彰を受けました。

議会運営委員会委員一覧

(◎委員長／○副委員長) 令和8年7月1日現在

◎ 斎 藤 竜 一	堀 切 稔 仁
○ 治 田 学	近 藤 順 子
矢 野 桂 太	葉 丸 義 人
松 本 翔	田 中 正 也
岡 美千瑠	沢 島 英 隆
神 蘭 麻智子	岡 田 麻 理
橋 本 侑 樹	五十嵐 千代子

委員会の活動状況

令和8年3月24日、令和8年6月17日

常任委員会

総務委員会

▼渋谷区長期基本計画検討委員会の開催状況について報告を受けました。区民の多様な意見を計画に反映することや、議事録を逐次公開する等の意見がありました。

▼（仮称）都営幡ヶ谷原町アパート及び渋谷区施設の整備事業について報告を受けました。建替えに当たり、幡ヶ谷社会教育館の代替施設について早期に整備するよう求めました。

▼渋谷区総合防災訓練「渋谷防災キャラバン」について報告を受けました。今年度も5月から12月にかけて区内全11地区で開催予定です。

▼住民自主管理施設、防災職員住宅、防災備蓄倉庫を視察しました。住民自主管理施設では、各地域の実情に応じて適切に管理し、利用率の向上に努めるよう要望しました。

都市環境委員会

▼区営住宅、公園、喫煙所など7か所の区内所管施設の視察を行いました。地域の声を聞きながら公園の整備を進めること、また公園利用者のための駐輪スペースの設置、トイレの案内表示の改善を求めました。

▼富ヶ谷一丁目における建築工事に関する現在の状況の公

表について報告を受けました。公表に当たっては、正確かつ分かりやすい内容とし、背景や経緯が伝わるような掲載方法を検討するよう要望しました。

▼公益財団法人渋谷区文化・芸術振興財団の経営状況について報告を受けました。白根記念渋谷区郷土博物館・文学館のリニューアルについては、認知度を高める機会と捉え、企画の充実と効果的な広報の実施を求めました。

▼上原中学校総合改修について報告を受けました。工事期間中の生徒の活動に配慮するとともに、セキュリティ対策などの対応を要望しました。



▷恵比寿南一公園の視察

文教委員会

▼中央図書館、教育センター、広尾小学校等、区内所管施設8か所の視察を行いました。特色ある図書館づくり、けやき教室やラーニング・コモンズの今後の取組等について質疑を行いました。

▷シルバー人材センター視察

区民福祉委員会

▼麻しんの流行状況と対応について説明がありました。区民への予防接種等の普及啓発や事業者への周知徹底など、適切な対応を要望しました。

▼国民健康保険資格確認書等



▷シルバー人材センター視察

議会運営委員会

▼一般財団法人スポーツ協会の経営状況について報告を受けました。障がいのある方も活躍できる場や部活動支援を強化していくことなどについて要望しました。

▼渋谷区学校施設長寿命化計画改定について、報告を受けました。建て替えロードマップと併せ、計画の進め方や整備手法等について、丁寧に検討していくよう求めました。

▼区内6か所の区民施設及び

▼6月3日、第2回渋谷区議会定例会が招集されました。当委員会では、事前に区長の出席を求め、提出予定議案等の説明を受けました。渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例など条例5件、白根記念渋谷区郷土博物館・文学館総合改修等に係る令和8年度一般会計補正予算（第1号）、初台区民会館仮施設建設工事申請負契約など契約3件、専

決処分承認2件、教育委員会委員の任命の同意1件、令和7年度渋谷区一般会計予算繰越明許費の繰越しの報告など10件、また、追加議案として、代々木中学校建設建築工事申請負契約など4件です。

特別委員会

自治権確立特別委員会

▼令和8年度の自治権確立特別委員会における活動方針及び活動内容について協議し、決定しました。特別区の自治権拡充・地方分権及び23区共同事業に関する諸問題の解決を図るため、清掃事業や児童相談所等について調査し、対策を講じます。

▼中野区児童相談所を視察しました。運営体制や相談対応、一時保護の状況について説明を受け、児童福祉における対

通問題及び庁舎等公有地問題に関する調査・研究を行うことと決定しました。

官民連携事業調査特別委員会

▼国土交通省の担当者を招き、「羽田空港の機能強化に係る懇談会」を開催しました。新飛行経路運用開始後の状況や、羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会について説明を受けました。懇談の中で、海上ルートへの導入について検討を進め、都心上空の飛行を回避し、住民の負担軽減を図るよう要望しました。

▼公道カートの実業所「Akiba Kart Shibuya」を視察し、公道カート事業の概要や走行ルートについて説明を受けました。また、安全対策や運営体制等について委員会として強く要望を伝えました。

多様性社会推進特別委員会

▼令和8年度における、多様性社会推進特別委員会の活動方針及び活動内容について、協議しました。性別、年齢、障がいの有無、人種・国籍などに関係なく、互いの違いを尊重し合い、人権に関する課題にも真摯に向き合い、多様な価値観を受け入れる社会の実現に向けて、調査・研究を進め、必要な対策を講じていきます。多様性への理解と共感が広がるよう、継続的な取り組みを推進することを決定しました。

▼東京都人権プラザを視察しました。当施設の基本理念は分かりやすく利用しやすい人権啓発拠点であり、子どもや若者を対象とした事業にも力を入れております。オンラインドサッカーなどの学習プログ

交通・公有地問題特別委員会

▼令和8年度の事業計画について協議しました。区内の交

ラムや特別展示などの説明を受けました。



▷分身ロボットカフェDawn ver.β視察

令和 8 年 第 2 回定例会／議案等の概要と結果						自由民主党	シブヤ笑顔	立憲無所属	公明党	日本共産党	しぶや区民	その （議席番号順） 無所属	他 無所属	結 ○×退	賛 反退	成 対席
件 名		概 要														
渋谷区教育委員会委員の任命の同意について		稲葉 可奈子（いなば かなこ）氏				○	○	○	○	○	退	○	○	○		同意
渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例		地方税法の改正に伴う改正														
		1 復興特別所得税の課税期間の延長及び防衛特別所得税の創設に伴う改正				○	○	○	○	×	○	○	○		可決	
		2 特定大口株主配当等に係る課税標準の算定の取扱いの見直しに伴う改正														
		3 公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務の範囲の見直しに伴う改正														
渋谷区地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		4 課税の特例に係る適用期限の延長 等														
		1 包括的支援事業の基本方針に係る規定の追加				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		2 その他規定の整備														
		1 事業の追加														
渋谷区地域包括支援センター条例の一部を改正する条例		2 利用時間の変更				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		3 利用対象者の範囲の拡大														
渋谷区障害者福祉施設条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例		本町五丁目障がい者施設の名称の変更				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
渋谷区監査委員条例の一部を改正する条例		地方自治法の改正に伴う引用条項の整備				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
令和 8 年度渋谷区一般会計補正予算（第 1 号）		補正金額 228,993千円				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
初台区民会館仮施設建設建設工事請負契約		契約金額 636,130,000円														
		契約の相手方 住協建設株式会社 東京本店				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		工期 契約の日から令和10年 5 月26日まで														
本町区民施設解体及び舗装整備工事請負契約		契約金額 231,000,000円														
		契約の相手方 鈴縫工業株式会社 東京支店				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		工期 契約の日から令和 9 年 5 月28日まで														
物品購入契約		非常用 1 日 3 食セット（アレルギー対応）														
		契約金額 159,299,956円				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		契約の相手方 船山株式会社 東京本店														
		納期 契約の日から令和 9 年 3 月31日まで														
専決処分の承認について		渋谷区特別区税条例の一部を改正する条例について 専決処分月日 令和 8 年 3 月31日				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
専決処分の承認について		アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の賦課徴収の特例に関する条例の一部を改正する条例について 専決処分月日 令和 8 年 3 月31日				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
本庁舎13階議員控室等改修工事請負契約		契約金額 530,200,000円														
		契約の相手方 三元建設株式会社				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		工期 契約の日から令和 9 年 1 月29日まで														
代々木中学校建設建築工事請負契約		契約金額 10,626,000,000円														
		契約の相手方 前田・共立・荒井建設共同企業体				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		工期 契約の日から令和13年 1 月31日まで														
代々木中学校建設電気設備工事請負契約		契約金額 1,903,000,000円														
		契約の相手方 由井・大栄建設共同企業体				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		工期 契約の日から令和13年 1 月31日まで														
代々木中学校建設機械設備工事請負契約		契約金額 2,813,800,000円														
		契約の相手方 アベック・東陽建設共同企業体				○	○	○	○	○	○	○	○		可決	
		工期 契約の日から令和13年 1 月31日まで														
オリンパス本社跡地再開発について、住民への説明の継続と住民合意の尊重を求める請願						×	×	○	×	○	○	×	×	×	不採択	
渋谷区立玉川上水旧水路緑道の管理に関して町会その他地域住民の意見聴取を求め、イベント開催に条件を課す請願						×	×	○	×	○	○	×	○	○	不採択	
国に対して O T C 類似薬の追加負担を行わないことを求める意見書についての請願						×	×	×	○	○	×	×	×	×	不採択	
ペルー共和国リマ市ミラフローレス区への議員派遣の件		姉妹都市記念公園完成に伴う訪問を通じて、本区とペルー共和国リマ市ミラフローレス区との継続的な交流及び事業連携を図ることを目的としてペルー共和国リマ市ミラフローレス区に議員を派遣する 令和 8 年 7 月29日から 8 月 6 日まで（9 日間） 一柳直宏議員				○	○	○	○	○	○	○	○		決定	

第2回定例会／報告

▽令和7年度渋谷区一般会計予算繰越明許費の繰越し

- ・長期基本計画策定等支援業務委託
繰越額 35,897,000円
- ・戸籍附票システム改修
繰越額 1,848,000円
- ・住民記録システム改修
繰越額 63,593,000円
- ・河津さくらの里しぶや改修工事基本設計業務委託
繰越額 69,318,000円
- ・河津さくらの里しぶや改修工事基本設計発注者支援業務委託
繰越額 35,860,000円
- ・スポーツセンター人工芝更新工事
繰越額 88,902,000円
- ・エアコン購入費助成事業
繰越額 27,000,000円
- ・物価高騰緊急支援給付金給付事業
繰越額 715,978,000円
- ・物価高対応子育て応援手当支給事業
繰越額 34,428,000円
- ・直営清掃車購入費
繰越額 10,750,000円
- ・新豊沢橋橋りょう長寿命化工事
繰越額 69,857,000円
- ・新豊沢橋橋りょう長寿命化工事に伴う特別管理産業廃棄物運搬処理委託
繰越額 8,830,000円
- ・青山キャンパス初度調弁（神南小学校）
繰越額 132,199,000円

- ・広尾中学校複合施設（仮称）埋蔵文化財整理調査業務委託
繰越額 53,350,000円
- ・鉢山中学校基本設計業務委託
繰越額 255,926,000円
- ・原宿外苑中学校基本設計業務委託
繰越額 102,270,000円
- ・鉢山中学校・原宿外苑中学校基本設計発注者支援業務委託
繰越額 82,126,000円
- ・西原キャンパス初度調弁
繰越額 118,702,000円
- ・幡ヶ谷社会教育館解体工事設計業務委託
繰越額 14,850,000円

▽渋谷区土地開発公社の経営状況

令和8年度は、用地取得事業2,629,347,000円、用地処分事業1,281,294,000円を計上

▽株式会社渋谷サービス公社の経営状況

令和8年度予算総額は、3,230,977,000円で、主な事業内容は、指定管理事業、地域交流センター運営管理

- ### ▽専決処分
- ・損害賠償の額の決定に係る専決処分
 - ・道路環境整備工事（宮益坂）その2請負契約の一部変更（契約金額の増額）に伴う専決処分
専決処分前の契約金額 482,900,000円
専決処分後の契約金額 486,675,200円
 - ・玉川上水旧水路緑道再整備工事（その3）

請負契約の一部変更（契約金額の増額）に伴う専決処分
専決処分前の契約金額 473,000,000円
専決処分後の契約金額 479,992,700円

▽一般財団法人渋谷区観光協会の経営状況

令和8年度予算総額は、198,443,382円で、主な事業内容は、観光情報の提供事業、観光案内事業

▽公益財団法人渋谷区文化・芸術振興財団の経営状況

令和8年度経常費用総額は、1,694,757,174円で、主な事業内容は、区立松濤美術館の美術振興事業、白根記念渋谷区郷土博物館・文学館事業

▽一般財団法人渋谷区スポーツ協会の経営状況

令和8年度予算総額は、941,598,000円で、主な事業内容は、スポーツ大会等、各種スポーツ振興事業

▽株式会社渋谷都市整備公社の経営状況

令和8年度予算総額は、1,789,988,000円で、主な事業内容は、渋谷区役所前駐車場の管理運営



岡田 美 保
(おかだ みほ)
自由民主党
宇田川町 1-1
渋谷区役所 13F 自由民主党控室
TEL 080-2788-1515
FAX 03-5458-8779



○佐々木 由 樹
(ささき ゆき)
立憲無所属
幡ヶ谷 1-3-1
幡ヶ谷ゴールデンセンター
龍口酒家内
TEL 080-5788-2000



◎薬丸 義 人
(やくまる よしと)
シブヤ笑顔
恵比寿 2-17-20
TEL 03-3444-7575
FAX 03-3444-7578



神 蘭 麻智子
(かみぞの まちこ)
シブヤ笑顔
宇田川町 1-1
渋谷区役所 13F
シブヤを笑顔にする会控室
TEL 050-6874-1613



岡 美千瑠
(おか みちる)
自由民主党
宇田川町 1-1
渋谷区役所 13F 自由民主党控室
TEL 080-5135-9487
FAX 050-5805-6939



矢 野 桂 太
(やの けいた)
しぶや区民
元代々木町 3-7
大森ビル 2F
TEL 090-6277-3884



牛 尾 真 己
(うしお まさみ)
日本共産党
広尾 5-25-11
第2広尾フラワーハイホームC-402
TEL/FAX 03-3446-4210



久 永 薫
(ひさなが かおる)
公明党
宇田川町 1-1
渋谷区役所 13F
公明党控室
TEL/FAX 03-6276-7152



堀 切 稔 仁
(ほりきり ねんじん)
立憲無所属
幡ヶ谷 2-45-3
エスパスアエレ 3F
TEL 03-3374-5502
FAX 03-3370-1992

都市環境委員会

9人

所 管

産業観光文化部・都市整備部・まちづくり推進部・土木部及び環境政策部の所管事項



須 田 賢
(すだ けん)
しぶや区民
元代々木町 49-20-107
TEL 03-6804-9632
FAX 03-6804-9682



○増田 洋 紀
(ますだ ひろのり)
立憲無所属
本町 5-39-2
シャトレ太田 301
TEL 090-1044-9715



◎松本 翔
(まつもと しょう)
自由民主党
富ヶ谷 1-52-2
石橋ビル
TEL 050-3636-5338
FAX 03-6735-7109



栗 谷 順 彦
(くりや よしひこ)
公明党
富ヶ谷 1-31-10-501
TEL/FAX 03-3485-6509



田 中 正 也
(たなか まさや)
日本共産党
本町 4-53-2
TEL/FAX 03-3320-0637



一 柳 直 宏
(ひとつやなぎ なおひろ)
自由民主党
代々木 5-34-22
レジデンス代々木公園 411
TEL 03-5738-2881
FAX 03-5738-2882



伊 藤 毅 志
(いとう たけし)
シブヤ笑顔
東 1-2-24-408
TEL 03-3409-4971
FAX 03-3409-4966

総務委員会

8人

※欠員1

所 管

経営企画部・デジタルサービス部・総務部・危機管理対策部及び会計管理室の所管事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

常任委員会委員の紹介

(◎委員長／○副委員長) 令和8年7月1日現在

会派名略称

自由民主党 渋谷区議会自由民主党議員団
シブヤ笑顔 シブヤを笑顔にする会
立憲無所属 立憲無所属渋谷区議員団

公明党 渋谷区議会公明党
日本共産党 日本共産党渋谷区議会議員団
しぶや区民 しぶや区民(国民・参政・無所属)
維新・改革 維新・議会改革の会



矢ヶ崎 清 花
(やがさき さやか)
無所属
上原 1-3-9
TEL 03-4363-3474
FAX 03-4363-4889



○星 野 愛
(ほしの あい)
自由民主党
宇田川町 1-1
渋谷区役所 13 階
自由民主党控室
TEL 03-3486-1671



◎橋本 侑 樹
(はしもと ゆき)
シブヤ笑顔
宇田川町 1-1
渋谷区役所 13 階
シブヤを笑顔にする会 会派控室
TEL 050-1064-2057



近 藤 順 子
(こんどう じゅんこ)
公明党
東 1-13-1-210
TEL/FAX 03-3486-7083



斎 藤 竜 一
(さいとう りゅういち)
自由民主党
代々木 1-30-3-901
TEL 090-9315-3851
FAX 03-5333-6782



太 田 真 也
(おおた しんや)
しぶや区民
本町 5-38-10
ライオンズマンション
渋谷本町 302
TEL 090-1706-9564



治 田 学
(はるたまなぶ)
立憲無所属
笹塚 3-54-6
アーバンプラネクス 101
TEL 03-6276-2224
FAX 03-6276-2226



田 中 匠 身
(たなか たくみ)
シブヤ笑顔
幡ヶ谷 1-11-13-202
TEL 03-5308-3011
FAX 03-5308-3012

区民福祉委員会

8人

所 管

区民部、福祉部及び健康推進部の所管事項



吉 崎 いずみ
(よしざき いずみ)
公明党
宇田川町 1-1
渋谷区役所 13F
公明党控室
TEL 03-3460-8132



○鈴木 建 邦
(すずき けんぼう)
維新・改革
宇田川町 1-1
渋谷区議会 議員控室
TEL 03-3460-5754
FAX 03-3463-3984



◎沢 島 英 隆
(さわしま ひでたか)
公明党
南平台町 15-1-705
TEL/FAX 03-3462-7767



丸 山 高 司
(まるやまたかし)
自由民主党
本町 2-7-12
marumaison5J
TEL 03-3377-4094
FAX 03-3377-8002



久 世 恵 美
(くぜ めぐみ)
維新・改革
宇田川町 1-1
渋谷区役所 13 階
議員控室
TEL 03-6824-6883



小 田 浩 美
(おだ ひろみ)
立憲無所属
東 2-4-2
TEL 080-5434-0088
FAX 03-6478-8077



五十嵐 千代子
(いがらし ちよこ)
日本共産党
本町 2-27-15-211
TEL/FAX 03-3376-7859



岡 田 麻 理
(おかだ まり)
シブヤ笑顔
恵比寿南 2-26-1-711
TEL 03-3770-6577
FAX 03-6745-8477

文教委員会

9人

※欠員1

所 管

学びとスポーツ部・子ども家庭部及び教育委員会の所管事項



今回は、第2回定例会の内容を中心にお知らせしました。今後も親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。
■区議会事務局調査係
TEL: 03-3463-1096
FAX: 03-5458-4939
メールアドレス
sec-kugikai-3@shibuya.tokyo

会派等一覧 令和8年7月1日現在 (◎幹事長／○副幹事長)

渋谷区議会自由民主党議員団 (7人) TEL 03-3463-1034
◎斎藤 竜一 岡田 美千瑠
○松本 美 柳 直宏
岡 星 愛 丸 山 高

シブヤを笑顔にする会 (6人) TEL 03-3463-1046
◎神 蘭 麻智子 橋本 侑樹
○田 中 匠身 伊藤 毅志
薬丸 義人 岡田 麻

立憲無所属渋谷議員団 (5人) TEL 03-3463-1042
◎治 田 学 小 田 浩美
○増田 洋紀 堀 切 稔
佐々木 由樹

渋谷区議会公明党 (5人) TEL 03-3463-1036
◎近 藤 順子 吉 崎 いずみ
○沢 島 英隆 久 永 薫
栗 谷 順彦

日本共産党渋谷区議会議員団 (3人) TEL 03-3463-1038
◎田 中 正也 ○牛 尾 真己
五十嵐 千代子

しぶや区民(国民・参政・無所属) (3人) TEL 03-3463-1060
◎矢 野 桂 太 ○太 田 真也
○須 田 賢

維新・議会改革の会 (2人) TEL 03-3463-1076
◎鈴 木 建 邦 ○久 世 恵 美

無所属 TEL 03-3463-1068
矢ヶ崎 清 花